

## 用量

日本国内の疥癬や線虫に対する添付文書の用量で十分な効果が確認されていますので、医師の指示の下ではなく、自己判断で服用する際は、海外の高用量のガイドラインを真似しないでください。

0.2mg /kg、6mg/30kg、9mg/45kg、12mg/60kg、18mg/90kg、24mg/120kg を（一応、添付文書通りに）空腹時に服用します。アルコール飲料（ビール等）で服用すると血中濃度が2倍、食後（高脂肪食）の服用では血中濃度が最大2.6倍になりますので、食事と時間が開かない場合は半量で良いかもしれません。（アルコール飲料での服用や食後の服用を推奨しているのではなく、発症確認時による服用のタイミングが食前後となる場合の参考。）

## 治療目的の用法

何らかのウイルス感染を疑わせる、上気道炎症状、倦怠感、関節痛、発熱など、初発症状出現時に自己判断での服用が必要かどうかを判断し、必要なら、なるべく早く1回分を服用し、PCR検査を予約してください。24時間以内に症状の改善が無い場合は、偽薬を購入してしまったか、ウイルス感染症ではない可能性が高いため、自己判断での治療を中止し、医療機関を受診してください。

効果があった場合でも、PCR検査や医療機関の受診をしておくことをお勧めします。新型コロナウイルス感染であれば、5～7日後に症状が再燃する場合がありますので、もう一度服用しておく方が無難と思われます。2回目の服用は初回服用から必ず72時間以上開けてください。初発症状から3～4日後の症状再燃前に予防的に内服しておくか、症状の再燃時すぐに2回目の服用をしてください。

症状の消失が無い場合は、医療機関を受診してください。症状が改善しても、新型コロナウイルスによるサイトカインストームが起こる時期は初発症状から1～2週間後頃になるので、血中酸素濃度の低下や呼吸苦、皮下の出血などが無いかに注意して観察し、体調の変化が現れた場合は、医療機関を受診してください。

## 予防目的の用法

服用前に、本当に予防目的の服用が必要かどうかを再考してください。周囲に濃厚接触者や有症状者が本当にいるのか、感染の可能性がある不特定多数との接触があるのかをよく考えてください。本当に必要と自己判断したのであれば、通常量を1回だけ服用してください。服用間隔が3週間間隔までは、ほぼ感染が防げますが、4週間間隔では感染予防効果が持続せず、感染が起こる人が一定数（約7%）出てくるため、次の服用は3週間後の時点で服用の必要性を再考してください。

副作用等については、正規の添付文書を熟読してください。

## 個人輸入についての注意事項

薬の個人輸入自体は法的に行えますが、購入後の薬の他者への譲渡や販売（共同購入も）は、薬機法違反となります。また、他者に対して購入や服用の指示（処方）を医師以外が行った場合は医師法違反となります。法令は遵守するようにしてください（誰かにあげたとか、飲ました、とつぶやくのは危険です）。

大手の個人輸入代行業者には購入希望が殺到し、現在品切れとなっている所が多いですが、詐欺（偽物、代金だけ取って発送しない）の被害を防ぐため、新規業者での購入は慎重にしてください。必ず、購入者のtwitterなどの書き込みで、問題がなく、きちんと届く業者を確認してから購入するようにしてください。